

<本年度クラブ会長方針>

和をもって輪となり、話をもって和とする

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 照井 葉 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 林 順治 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

人類に奉仕するロータリー

<2016-17年度R.I.テーマ>
R.I.会長 ジョンF. ジャーム

第1583回例会

基本的教養と識字率向上月間

／ロータリーの反月間

平成28年9月15日(木)

卓話

於名古屋

東急ホテル

会員

出席計算数

50名中37名出席

出席率74・00%

前々回出席率86・96%



例年プログラム

★受入青少年交換学生挨拶

★敬老のお祝い

★大上職業奉仕委員長

★YMCAチャリティラン案内

★杉本会員組織委員長

★友達を呼ぼう例会案内

★渡辺社会奉仕委員長

★老人介護施設訪問案内

★前田会員

★猿投の森法人会員案内

★卓話

ロータリーソング

「それでこそロータリー」

指揮者 渡辺 観永

ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

ロータリー美宴代表

国際唎酒師 吉田 綾子さん

受入青少年交換学生

シンドル・「グスタード

ニッポンक्स

国際唎酒師 吉田綾子さん、卓話楽

しみです。受入青少年交換学生シ

ンドルくん、祝・例会初出席。

照井 葉

林 順治・田崎 雅三

小笠原和俊

ブータン素晴らしいかったです！

岡部 快圓

吉田綾子さん卓話楽しみます。

丹下 言博・吉田 明夫

10月5日新入会員歓迎会是非！

出席下さい。尾上 昇

いよいよ7月に近くなりました。

高木 政義

一軍に復帰します。宜しく。

浅井 隆宣

誕生日です。植松 力

会長挨拶

照井 葉

「ニッポンかニホンか」

今日は日本酒に関する卓話です
が、ニホン酒はなぜ「ニッポン酒」
と言わないのでしょうか？

私は仕事柄、ニュース原稿や「
メントを読むときに「日本〇〇」
「〇〇日本」など日本という字が
あった場合は、必ず下読みや打ち
合わせて「ニッポン」なのか「ニ
ホン」なのか読み方を確認します。

社名や団体名などは特に気をつけ
てチェックしてフリガナをふる場
合もあります。
日本(ニッポン)イチャ？ニホン

イチ？、日本新記録(ニッポン？ニ
ホン？)、日本銀行(ニホンギンコ
ウ？ニッポンギンコウ？)、東京の
日本橋(ニホンバシ)と大阪の日本
橋(ニッポンバシ)、昭和の初め頃
NHKが「正式な国の名前として
使ったときはニッポン、そのほかの
時はニホンでも良い」という方針
を決めています。これは日の出の
国(日本)と日本音読みにして「
ニッポン」となったという歴史的背景
が元になっていますが、国として
正式な読み方は「どちらでもよい」
にするに決められています。

実際はどちらが多く使われてい
るのでしようか？話し言葉では
97%が「ニホン」と発音し、日本
・日本新記録など、日本という言葉
が絡んだ単語でも90%以上が「ニ
ホン」と読まれています。ただしス
ポーツの世界では「ニッポン」が
圧倒的に多くなっています。

法律上日本語を公用語と決めて
いるわけではない日本は国名の読
み方が二つあるという世界で唯一
の国です。ニッポンとニホン、どち
らでもいい…日本の曖昧さ、おお
らかさは、こんなところにも表れ
ているのですね。

今日は今年度の青少年交換学生
シンドル君が例会初参加です。こ
んな曖昧なところがいいばいある
日本語と格闘しながらの一年間に
なりますが、がんばって元気に過
ごしてほしいと思います。

卓話

「日本酒から広がる

和を世界へ」

ロータリー美宴代表

国際唎酒師 吉田 綾子さん

日本は海外から注目を浴びてい
る国のひとつであります。その理
由として、独特の文化が根付いて
いるから。着るものであったり、芸
術であったり、食文化、そして日本
酒。日本酒には約2000年の歴
史があり、冠婚葬祭、また宗教、国
の経済にも大きく関わってきたも
の。そして地域との繋がりもある
という、まさに日本の和をあらわ
している大切なものです。

海外からみた日本酒とは、興味
はあるけれどもよく分からないも
の。造りひょうに「こっぴつ」も複雑で、
漢字自体読めず、何を基準に購入
すれば良いかも分からない。その
ためには、購入する際の判断基準
となるような知識を少しずつでも
お伝えすること。その知識にそっ
と、実際飲んでいただくとき、味がどう
違うのか。自分の好みのタイプは



何なのかわかりませんでした。愛知県は産業の地であり、ロッキード社、ボーイング、トヨタなどの駐在の外国人が2・3年を平均に滞在されています。せっかくの日本での滞在期間に、もっと日本の日常を楽しんで頂けると、身近に感じていただけたらと願っています。滞在期間が終わる国へ帰った時に、日本酒の美味しさや歴史の深さを、周りの家族・友人たちに伝えて広めていきたいと思います。日本人自身も日本酒を日常的に楽しんでいる姿が見えたり、自分の国の物だということ誇りをもって海外へ発信していくことが重要だと思います。

「吉田屋」に嫁いだ吉田綾子さんは、持ち前の感性と好奇心を生かして日本酒の知識を深めました。日本酒には調酒師というワインのソムリエのような資格があります。各感元の日本酒のおいしさを的確に判断して、お客様の要望に合わせて日本酒を選ぶという調酒師ですが、海外でその国の言語を使って日本酒を紹介する国際調酒師という資格もあり、今世界に75名います。英語は200名、ハンガリー語は71名、中国語は214名、日本人が取る資格というより、主に海外の人たちの資格が国際調酒師です。

吉田綾子さんは小学校のころから大学時代まで何度も海外留学を経験していることもあり、英語はネイティブクラスです。日本酒をもっと海外に広げたいと考え英語を使った国際調酒師の資格に挑戦見事合格しました。現在は日本駐在のビジネスマンが開くハウスパーティーの企画や、海外向けのプレゼンテーション用の日本酒の企画など、「和」の素晴らしさを世界に広めるために頑張っています。老舗の酒屋さんの若女将・三児の母・美夏の代表などなど、いくつもの顔を持つ国際調酒師の吉田綾子です。

●卓話者紹介
おのづか美夏 代表・国際調酒師
吉田 綾子
東区にある創業100年の酒店



「吉田屋」に嫁いだ吉田綾子さんは、持ち前の感性と好奇心を生かして日本酒の知識を深めました。日本酒には調酒師というワインのソムリエのような資格があります。各感元の日本酒のおいしさを的確に判断して、お客様の要望に合わせて日本酒を選ぶという調酒師ですが、海外でその国の言語を使って日本酒を紹介する国際調酒師という資格もあり、今世界に75名います。英語は200名、ハンガリー語は71名、中国語は214名、日本人が取る資格というより、主に海外の人たちの資格が国際調酒師です。

吉田綾子さんは小学校のころから大学時代まで何度も海外留学を経験していることもあり、英語はネイティブクラスです。日本酒をもっと海外に広げたいと考え英語を使った国際調酒師の資格に挑戦見事合格しました。現在は日本駐在のビジネスマンが開くハウスパーティーの企画や、海外向けのプレゼンテーション用の日本酒の企画など、「和」の素晴らしさを世界に広めるために頑張っています。老舗の酒屋さんの若女将・三児の母・美夏の代表などなど、いくつもの顔を持つ国際調酒師の吉田綾子です。

受入青少年交換学生挨拶

シンドリ・コグスタード



はじめまして。シンドリ・コグスタードです。わたしはノルウェーのベルゲンからきました。ベルゲンはオスロから車で6時間です。じんこは50歳です。ぼくはいままだかきさんのいえにいます。せいじょうこうこうにいています。どうぞよろしくおながいします。

敬老のお祝い

クラブ奉仕委員長 母下 富博

今年度、傘寿(80歳)を迎える方、古希(70歳)を迎える方7名へ、クラブよりお祝いの品(松茸)が贈られました。皆様益々元気に活躍下さい。

- 傘寿(80歳) 浅野 彰さん
- 古希(70歳) 浅井 隆宣さん
- 神田 憲さん
- 高木 政義さん
- 藤田 澈さん
- 木村 光徳さん
- 吉田 隆彦さん

- (例会出席) 藤田 澈さん
- (例会出席) 木村 光徳さん
- (例会出席) 吉田 隆彦さん

その他・お知らせ

受入青少年交換学生

ウェルカムパーティー

青少年奉仕委員長

武藤美子

第2250地区ノルウェーベルゲン市から派遣されましたシンドリ・コグスタード君(Shindri Cogstard)のウェルカムパーティーが、9月4日に渡辺観永会員宅でもある憩念寺で開催されました。

当クラブにとって初めてのノルウェーからの留学生であるシンドリ君は日本家屋にとても興味があるとのこと、建物の内部や本堂の仏像とその周囲の装飾にも興味深々の様子でした。

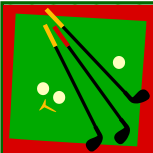


当日は、星城高校の松原緑先生、ホストファミリー予定の足立さん一家がご参加下さり、照井会長をはじめロータリアンも参加して、賑やかに開催しました。照井会長の流暢な英語での歓迎スピーチ、日本語でのシンドリ君の挨拶に大きな拍手が寄せられました。

パーティーのメインディッシュはノルウェーサーモンのお寿司でした。シンドリ君も「おいしい」と食べていました。ノルウェーに関するクイズを青少年委員長が出して皆が答え、シンドリ君が正解を言う、という余興の催しも盛り上がりしました。

まだまだ暑い時期ですが、シンドリくんにはこれから日本の生活を楽しくて欲しいと願っています。





第165回ゴルフ例会

平成28年9月4日(日)

於 オールドレイクゴルフ倶楽部 レイクコース

<優勝> 大上 晃延
メンバーに恵まれ、優勝することができました。堀江さん、大原さん、吉田憲一さん、ありがとうございました。

<準優勝> 中原 康雄

<バスクロ> 中原 康雄

<ニアピン>

- No. 2 吉田 憲一
- No. 4 岡田 尚彦
- No. 7 木村 光徳
- No. 8 大上 晃延
- No.13 草野 勝彦

<ドラコン>

- No. 3 吉田 憲一
- No.12 中原 康雄



2016/09/04 09:03



	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	次回
優勝	大上 晃延	42	43	85	16	69 10
2位	中原 康雄	41	39	80	9	71 7
3位	酒井 修	46	52	98	24	74 22
BB	木村 光徳	51	47	98	13	85 -

9月29日(木) 例会の案内
卓話

「変化のロータリー」

岡部 快園さん

「米山奨学生」採用されてから

6ヶ月の感想

米山奨学生 李 相赫さん

10月6日(木) 例会の案内

SPEAK OUT DAY

広報委員会

杉浦 令淑・近藤 明美

吉田 隆彦

*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。

日本のロータリアンの皆さま

2016.9.10 E-mail from USA North Carolina



お久しぶりです。お元気ですか？先週の火曜日にチャペルヒルに戻ってまいりました。月曜日の深夜に到着予定が、ボストンの空港で入国審査がたいへん混んでいたため、乗継便に乗れずボストンにて一泊…。翌日の朝一の飛行機で3か月留守にした自宅に戻ることができました！着替えだけして大学に直行！朝8時の授業には出られませんが午前と午後の授業から復帰いたしました。UNCは8月23日から始まっていたため1週間遅れての参加となり、早速遅れを取り戻すのと課題に追われまくっています 笑

先週末、こちらに戻って初めての週末はカウンセラーご家族のパートさん & シンディーさんが山に連れて行ってくださり、ノースキャロライナの国立公園で緑に囲まれて過ごしました。現在パートさんご夫妻はフランスからのロータリーユース留学生を受け入れています。Robin くんとともに初めてのノースキャロライナの山、満喫してきました。電波が弱く課題は全く進みませんでした… 笑

前回皆さまにご報告メールをお送りして以降、マウイにいる間にもう一通送信したかったのですが、毎日の停電でパソコンを常にフル充電することができず必要最低限のことはするのにもかなり大変でした。毎日の停電と断水…、途上国に戻ってきた感たっぷりの2か月半となりました。

アメリカのマサチューセッツ州から始まった夏のインターン(ロータリー平和フェロープログラムではAFE: Applied Field Experience と呼ばれています)、短くお伝えすることができないくらい素晴らしい経験をする事ができました。マウイの母子の健康の分野で活躍をする現地 NGO に技術供与をしているアメリカの団体で親団体側のブリーフィングを受け、マウイの NGO から毎月受け取るデータから、私が焦点を当てていたカンガルーマザーケアに関する部分を自分なりに分析したのが最初の一週間。マサチューセッツ州からオハイオ州に移りカンガルーマザーケアの研修を2日間受け、マウイに向かいました。マウイでは基本的に、週末は首都のリロングウェでホストファミリーのロータリアン、レイチェルさんと過ごし、月曜日は現地 NGO のリロングウェオフィスに出勤。火曜日から金曜日は首都から130キロほど北にあるカスングという町の国立病院でカンガルーマザーケアに関わる全てを徹底的に観察 笑 マウイでは特に 2000 グラム以下の新生児にカンガルーマザーケアが推奨されていて、病院や医療施設、コミュニティで幅広く小さな赤ちゃんを直接肌と肌が触れ合うように抱き、24 時間母親、或は母親に代わる人たち(父親、祖父母、親戚など)が新生児と過ごすことで新生児の死亡率の低下が期待されています。

私が張り付いていた病院はカンガルーマザーケアが導入されているものの、実践状況があまりよくなく、なぜそのような結果なのかを突き止めるべく徹底的に観察を行い、プロセスマップを作成するというのが私の AFE の一番の目的となりました。これを基に、現地 NGO、病院、アメリカの親団体に改善案を提供し、今後の改善対策に反映させて行けるような流れです。データの裏にある状況を実際に見ることができ、乳児の死亡率低下に取り組む実際の場で働くことができる、本当に貴重な3か月を過ごすことができました。毎週のように実際に新生児や母親の死に直面するので、本当に何ともいたたまれない、心痛む3か月でもありましたが…。





Duke-UNC ロータリーセンターの平和フェローは AFE のブログを書くことになっており、私の記事も載っておりますのでご興味のある方は是非ご覧くださいませ。 <http://rotarypeacecenternc.org/category/afe/>

上記に掲載されている写真でも少しご覧いただけますが、マラウイのリロングウェロータリークラブにも何度かお邪魔させていただきました。フェイスブックでご覧になられている方々もいらっしゃいますが、驚くことに、以前小牧にユース留学生として来日していたブラジル人のラウラさんと会うことができましたマラウイ人のピースフェローでタイで3か月研修を受けたイアンさんとも会うことができました。私のホストファミリーのレイチェルさんもロータリーのグループスタディーでアメリカに1か月滞在したことのある学友でもあります。レイチェルさん、私たち三人をクラブの例会に招いてくださいました。リロングウェクラブ、笑いたっぶりのとても明るいクラブでした。罰金と嬉しいことに献金する制度があり、例えば、遅刻すると500クワチャ(75円ぐらい?)、ミーティング中に外に出て電話で話してたりするとまたまた500クワチャ、普段はラフな格好なのにたまたまピシッときめてミーティングに来ている仲間にかっよすぎるから1000クワチャ、同じ名前の人が隣同士に座ってるから500クワチャ などなどなんでもこじつけて笑いを取りながら集金していました。ハッピークワチャの方は、例えば息子さんの病気が良くなったから500クワチャ、別のクラブからビジターが来てくれたから1000クワチャ、などなど嬉しいことや笑えることを連発しながら集金していました。



マラウイの後、セネガルに数日、友人の結婚式でイタリアに数日寄ってから戻ってきましたが、この夏、何と16回も飛行機に乗りました 笑 まるでビジネスマン! でも大きな違いは、常にエコノミークラスで、送迎なども無し 笑 何回乗っても飛行機も空港も飽きません! これまた感謝することに、アメリカでのインターン、マサチューセッツとオハイオはパートさんが使用期限の近づいていたクーポンを使って国内線を手配してくださいました。ただでさえ AFE の予算を大幅に上回った今回のダイナミックな AFE、パートさんご夫妻に本当に感謝しています。

チャペルヒルに戻り、院の二年目が始まっておりますが、ロータリーのクラスもすでに2週間、4クラス受講しました。今回はキャンパシティー・デヴェロップメント。Duke 大学のクラスです。火・木の午後3時5分からの授業ですが、相変わらず交通の便が悪いので、火・木の午後が丸々潰れてしまい自分の学科のクラスやリサーチアシスタントとしての仕事とのやりくりが本当に難しく毎火・木と週末ごとに車が運転できたらと相変わらず思い続けています 笑 パートさんはトラック、使っているよと言ってくれますが無免許するのは気がひけます 笑 免許を取るのに車の保険がいるこの制度...車の所有者でない人のための保険、車を買うことを思えばそこまでの出費ではありませんが、無職の身にはやはり贅沢はできません!

ピースフェローの一年生の何名かに今日の夜、初めて会いました!明日はピースフェロー2学年まとめでのチームビルディングディです。今年は2013年にUNCを卒業したピースフェローでストーリーテラーの先輩がチームビルディングを担当します。彼の提案で今晚、参加したい人のみで夕食を食べに行ったのです。明日、どんな一日になるのか楽しみです。9月は毎週末のようにロータリー関連行事があり、昨年同様、フェローは皆いっぱいでもあります 笑 来週はロータリー・インターナショナルの Tylor Allen さんが Duke-UNC ロータリーセンターを訪問されるので彼との食事や、AFE の報告会、地域ボランティアが週後半から週末にかけて予定されています。そのよ週末は Durham (Duke 大学のある地域) ロータリークラブとの夕食...。山のような課題とともにやって行けるかどうか... 笑 皆心配していますが皆頑張っています 笑 今年のピースフェローの中に、ジンバブエ出身者がいるのですが、何と、私もジンバブエでお世話になった何名かのロータリアンを知っていて、また共通のロータリアンが増えましたにのうち一人のロータリアンは来年のアトランタの世界大会にいらっしゃるのでもそしてお会いできるのも楽しみです。

まだお会いしていませんが、私の通うグローバルパブリックヘルススクールに日本からのグローバル奨学生が入学されています。他にも今年は日本からの留学生のお医者さまがいらっしゃいます(西山さんが UNC にいらした際、名古屋大学のお医者様と一緒に、その方を通じて連絡を取るようになりました)。近いうちにお会いできたらと思っております。

また、11月に東京で母子手帳の国際会議があり、もし旅費を大学の何かのプログラムで申請できそうだったらぜひ行きたいと思っております。実現する際はご連絡いたしますが、サンクスギビングの休暇のおかげで行けそうですが短い休暇のため、おそらく会議のみのとんぼ返りになると思います。テスト寸前の時期でもあります...! この一年で修士論文も含めてすべて終えることができるのか、本当に不思議ですが頑張ります!

次回、いつ皆さまにご報告メールをお送りできるかわかりませんが、また折を見てご連絡いたします。

いつも温かいご支援をありがとうございます。まだまだ暑い日が続いているかと思いますが体調を崩されないよう祈ります。おやすみなさい。



澤屋奈津子